令和元年度学校評価 「自己評価票」

学校名 北海道伊達緑丘高等学校

1 本年度の重点目標

- (1) 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、学習習慣の確立を通して確かな学力の育成に努める。
- (2) 基本的な倫理観や規範意識を身に付けさせるとともに、豊かな心や創造性の涵養に努める。
- (3) 心身の調和的な発達を図るとともに、困難に立ち向かう自信と勇気のある態度の育成に努める。
- (4) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、自ら進んで課題を解決しようとする態度の育成に努める。

2 自己評価

「A=十分である」、「B=概ね十分である」、「C=不十分である」、「D=改善を要する」

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策
学校経営 教育目標	今年度の学校経営方針・シラバスに則って教育を展開していますか。	B	B	職員間のコミュニケーションの向上により、分掌・学年体制のさらなる効率的運用を図る。
	分掌や学年各種委員会等が組織的・有効的に機能していますか。	B	B	
資質向上 服務規律	効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができていますか。	A	B	総合的な探究の時間や高大接続改革において、全体的・計画的な研修活動の充実を図り、職員一人一人の資質向上に努める。
	法令遵守・服務規律の保持に係り、適正な勤務管理に努めていますか。	A	A	
教育課程 学習指導	3コース制の教育課程は生徒の個性身長や進路実現に機能していますか。	B	B	変化する入学生徒の学力に応じた弾力的な教育課程の編成を進めていく。
	授業改善を進め、生徒の学習意欲の向上立を図っていますか。	B	B	
特別活動	学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分ですか。	B	A	統合を控えた、行事や部活動の在り方を検討する。
生徒指導 いじめ	その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めていますか。	B	B	自己有用感の向上を図るとともに、SNSの利用を含めた人間関係の構築について指導を進めていく
	いじめの根絶に向けて、厳しくも温かい指導を図っていますか。	B	B	
教育相談 保健安全	カウンセリングや教育相談体制を整備し、生徒の状況把握に努めていますか。	A	A	生徒に寄り添った教育相談体制の維持・向上に努め、学校生活の更なる向上を目指す。
	生徒の健康管理に関わる取組は適切に実施されていますか。	A	A	
キャリア教育 進路指導	キャリア教育は3年間を見通し計画的・組織的に行われていますか。	A	A	早い段階からのキャリア形成に対する意識向上に努め、適切な進路目標の設定と目標達成のための適切な行動を引き出す指導を進める。
	進路実現に向けて、生徒・保護者に対する適切な助言や具体的な指導を行っていますか。	A	B	
特別支援教育	特別支援を必要とする生徒への指導体制が適切に整備されていますか。	B	B	家庭や専門機関との連携を深める。
施設設備	校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っていますか。	B	B	学校安全マニュアル(危機管理マニュアル)の不断の見直しを図る。
連携 情報発信	保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めていますか。	A	A	メールシステムやホームページ等によるタイムリーな情報発信を継続させる。
	日ごろの教育実践を保護者や地域住民にわかりやすく伝えていきますか。	A	A	
働き方改革	勤務時間の縮減や効率化など職員の働き方改革を適切に行っていますか	B	B	意識の向上を図り、改革案を具体的な行動につなげる

4 自己評価における特記事項

- 保健指導や教育相談活動、キャリア教育などにおいては、継続して高水準の教育活動を維持することができた。
- 合併問題等があり、学校をめぐる落ち着いた部分もあるが、職員の研修活動の充実が課題。
- 生徒との活発な活動を優先する職員が多く、働き方改革に対する意識は薄い。